

特定非営利活動法人日本空手松涛連盟

第4回全国少年少女オープン空手道選手権大会
第2回全国オープン車椅子空手道選手権大会

香川政夫杯

実施要項

1. 名 称 第4回全国少年少女オープン空手道選手権大会
第2回全国オープン車椅子空手道選手権大会
香川政夫杯
2. 主 催 特定非営利活動法人日本空手松涛連盟
3. 場 所 静岡県草薙総合運動場体育館(このはなアリーナ)
静岡県静岡市駿河区栗原 19-1
4. 日 時 令和7年10月4日(土)・5日(日)
4日(土) 09:30-10:00 開始式
4日(土) 10:00-14:30 個人型競技
4日(土) 14:30-17:00 団体型競技、団体組手競技
5日(日) 09:00-09:30 開会式
5日(日) 09:30-16:00 個人組手競技
5日(日) 09:30-11:00 車椅子個人型競技、車椅子個人組手競技、
車椅子団体型競技
5. 競技種目
(ア) 組手競技
＜個人戦＞
幼児(男女混合)
小学(1・2・3・4・5・6)年生男子、小学(1・2・3・4・5・6)年生女子、
中学(1・2・3)年生男子、中学(1・2・3)年生女子、高校生男子、高校生女子
＜団体戦＞(3人制)
小学校低学年(1～3年生)男女混合、小学校高学年(4～6年生)男女混合、
中学生男子、中学生女子、高校生男子、高校生女子
(イ) 型競技
＜個人戦＞
幼児(男女混合)
小学(1・2・3・4・5・6)年生男子、小学(1・2・3・4・5・6)年生女子、
中学(1・2・3)年生男子、中学(1・2・3)年生女子、高校生男子、高校生女子
＜団体戦＞(3人制・男女混合)
小学校低学年(1～3年生)男女混合、小学校高学年(4～6年生)男女混合、
中学生男女混合、高校生男女混合

(ウ) 車椅子組手競技 ※申し込み人数により参加者了承のうえ種目統合する場合もある。

＜個人戦＞

障がい者男子、障がい者女子、健常者男子、健常者女子

(エ) 車椅子型競技 ※申し込み人数により参加者了承のうえ種目統合する場合もある。

＜個人戦＞

障がい者男女混合、健常者男女混合

＜団体戦＞(3人制・男女混合)

6. 出場資格

(ア) 組手競技 特定非営利活動法人日本空手松涛連盟に所属している会員でなくても出場できる。出場にあたり所属道場の許可を得ること。

(イ) 型競技 特定非営利活動法人日本空手松涛連盟に所属している会員でなくても出場できる。出場にあたり所属道場の許可を得ること。

(ウ) 車椅子競技 特定非営利活動法人日本空手松涛連盟に所属している会員でなくても出場できる。出場にあたり所属道場の許可を得ること。個人戦は原則として障がい者、健常者に分けて競技をする。ただし、申し込み人数により参加者了承のうえ種目統合する場合もある。

(エ) 車椅子競技は、型・組手とも年齢区分を設けない。

(オ) 同一選手が組手競技、型競技、車椅子競技のいずれにも出場してもよい。

7. 競技・審判規程

(ア) 組手競技は公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定並びに本大会申し合わせにて行う。

① 競技時間及び勝敗

- i. 幼児 1分フルタイム6ポイント先取り又は時間終了時に得点の多い選手
- ii. 小学生 1分30秒フルタイム6ポイント先取り又は時間終了時に得点の多い選手
- iii. 中学生 1分30秒フルタイム6ポイント先取り又は時間終了時に得点の多い選手
- iv. 高校生 1分30秒フルタイム6ポイント先取り又は時間終了時に得点の多い選手
- v. 団体戦(3人制)

小学生低学年1・2・3年生(男女混合)小学生高学年4・5・6年生(男女混合)

中学生男子(1・2・3)中学生女子(1・2・3)高校生男子(1・2・3)高校生女子(1・2・3)

1分30秒フルタイム6ポイント先取り又は時間終了時に得点の多い選手

② 競技方法

- i. トーナメント方式による
- ii. 3位決定戦は行わない

③ 安全具

- i. ニューメンホー(全空連検定メンホーNo. 5以上)全員着用。
- ii. 拳サポーター 小学生は全空連検定品の赤・青のリバーシブル、中学生は全空連検定品の赤・青の拳サポーター。小学生でも全空連検定品の赤、青の拳サポーターを使用してもよい。
- iii. ボディプロテクター 全員着装。すべて空手衣の中に着装すること。
- iv. ファールカップ 男子全員着装。但し、幼児・小学1・2年生は監督の判断により

任意とする。

- v. インステップガード及びシンガード 全員着用。ただし全空連検定品とする。

④ その他

- i. 組手競技において安全具が不備の場合は出場できない。
- ii. 赤・青の紐は主催者が用意する。出場選手本人が持参した赤・青帯を使用してもよい。
- iii. 安全具の確認はコートにて審判員が行う。

(イ) 型競技は公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定並びに本大会申し合わせにて行う。

① 競技方法及び勝敗

- i. ベスト4選出までトーナメント方式で2名同時に演武する。
- ii. ベスト4にて一人ずつ演武し、5人の審判員の得点によって順位を決める。
同点の場合は以下の手順で点数を比較して順位を決する。①有効な得点(削除してない3名の得点)のうち最低点を比較、②有効な得点のうち最高点を比較、③削除した最低点を比較、④削除した最高点を比較、⑤再試合(同じ型でもよい)

② 演武型

- i. 個人戦 幼児～中学生
(ア) ベスト4選出まで公益財団法人全日本空手道連盟の定める基本形リストより選択し演武する。同じ型を繰り返し演武して良い。基本形一：ゲキサイ第一・第二、基本形二：平安初段～五段、基本形三：平安初段～五段、基本形四：ピンアン初段～五段
(イ) ベスト4選出後は公益財団法人全日本空手道連盟の定める指定形リスト、得意形リスト、基本形リストの型より選択し演武する。ベスト4選出までと同じ型を演武しても良い。
- ii. 個人戦 高校生
(ア) ベスト4選出まで基本型、第一指定形、第二指定形より選択し演武する。同じ型を繰り返しても良い。
(イ) ベスト4選出後は公益財団法人全日本空手道連盟の定める指定形リスト、得意形リスト、基本形リストより選択し演武する。ベスト4選出までと同じ型を演武しても良い。
- iii. 団体戦 小学校低学年・小学校高学年・中学生・高校生
予選・決勝いずれも、公益財団法人全日本空手道連盟の定める指定形リスト、得意形リスト、基本形リストより選択し演武する。同じ型を繰り返して演武してもよい。

③ その他

- i. 赤青の紐は主催者が用意する。出場選手本人が持参した赤、青を使用してもよい。

(ウ) 車椅子組手競技及び車椅子型競技特記事項

- ① 車椅子の種類は自由とする。
- ② 車椅子組手競技

- i. 競技時間及び勝敗 1分30秒フルタイム3ポイント先取り又は時間終了時に得点の多い選手
- ii. 安全具 ニューメンホー、拳サポーター、シューズ(足指保護のため)

③ 車椅子型競技

- i. 演武型 日本空手松涛連盟所属の選手は松涛連盟の制定した型(初輪、二輪、三輪、四輪、五輪、初輪大、二輪大)より選択し演武する。そのほかの会派の選手は、会派の制定した型を演武して良い。

8. 審判員 大会審判団は以下のように構成する。

- (ア) 組手 特定非営利活動法人日本空手松涛連盟有資格者、一般財団法人全日本空手道松涛館有資格者若しくは公益財団法人全日本空手道連盟公認審判員有資格者で構成する。
- (イ) 型 特定非営利活動法人日本空手松涛連盟有資格者、一般財団法人全日本空手道松涛館有資格者若しくは公益財団法人全日本空手道連盟公認審判員有資格者で構成する。

9. 安全管理

- (ア) 大会に出場する選手は各自でスポーツ傷害保険に加入していること。
- (イ) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置を施す。
- (ウ) 保護者、監督又は選手本人において出場選手が利用できる健康保険証を携行すること。

10. 出場費

- (ア) 個人戦出場費 1種目 3,000円
- (イ) 団体戦出場費 1種目 5,000円
- (ウ) 車椅子型、組手出場費(障がい者、健常者) 3,000円
- (エ) 車椅子団体型出場費(障がい者、健常者) 5,000円

11. 出場申し込み方法

- (ア) 別途定める出場申込書(エクセル)のすべてのタブに必要事項を記入し提出すること。

★送信先メールアドレス: se23-yu124@katch.ne.jp

- (イ) 参加申し込み先及び問い合わせ先

大会事務局

〒447-0041 愛知県碧南市緑町 3-21 関口雄一

連絡先 携帯 090-3302-7987

- (ウ) 大会参加費振込先

銀行名	西尾信用金庫
支店名	辻支店
店番	039
口座番号	普通 口座番号 0145559
フリガナ	ジェイエイストウカイクシエツクジ ムキョクチョウ セキグ チュウイチ
口座名義	JKS 東海北信越地区事務局長 関口雄一

- (エ) 振込名義は、申し込み時の担当者様の団体名(道場名)および担当者様のお名前にて振込ください。

- (オ) 大会申し込み後、1週間以内に振込お願いいたします。ただし、申し込み前に参加費を振

り込まないでください。

(カ) 選手の名前、個人で振込をしないでください。

(キ) 大会申し込み時の確認を、メールにて大会事務局に必ずお取り下さい。

12. 申込期限 **令和7年8月24日(日)必着**

13. そ の 他

(ア) 出場申込書提出後の選手の変更は認めない。

(イ) 大会パンフレットは会場入り口の受付にて配布する。

(ウ) 参加チームは必ず引率者を指名配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営、事故防止に協力すること。

(エ) 出場選手が競技中負傷した場合、主催者においては応急処置を行なうが、その後は自己の負担・責任で治療すること。

(オ) 出場者は、大会の参加申し込み提出をもって以下の3項目について損害賠償を請求しないことを誓約したものとする。1.大会会場までの往復路上での事故。2.大会会場内の試合前後、並びに休憩時間内の事故。3.試合中の事故。

(カ) 全ての大会関係者(選手、審判員、役員、観客、係員)についてマスクの着用は任意とする。着用する場合は白色不織布マスクとする。

(キ) 体調のすぐれない選手及び役員は、参加を取りやめること。

(ク) 出場選手はスポーツ傷害保険に各自加入して参加すること。

(ケ) 静岡県内に宿泊する関係者(選手、観客、役員、審判員)は、受付にて宿泊証明書の提出をしてください。

(コ) 申し込み締め切り後、名簿・トーナメントを公開します。名前、性別、学年、種目の確認をしてください。